

臨床模擬演習場



防衛庁 君島 浩

臨床模擬演習場 (clinical simulation laboratory ; CSL、クリニカルシミュレーションラボラトリ)

医療の卒前教育や卒後教育において、機材を用いて模擬演習する場所である。言語演習場 (language laboratory ; LL) と同様に、主に心身技能指導項目 (技能シラバス) の修得・練度向上が目的なので、技能演習場 (skills laboratory ; スキルズラボラトリ) とも言われる。基礎医学の学生実験のための実験場 (laboratory) と英語は同じである。laboratoryはxx実験、xx模擬演習などのように教育科目の名称としても使われる。

立地 (location)

学生や教員が普段いる場所の近くに配置するのが望ましい。卒後教育においても関係者の作業場所や作業時間帯に適する場所に配置する。

	
<p>健康器具のコールセンターの職場。ここに隣接して演習室がある。(ノルディックトラック社)</p>	<p>航空会社システム開発室。ここに隣接して自習室がある。(ノースウエスト航空社)</p>



スタジオ (studio ; ステューディオ)

模擬演習場は諸般の事情で一カ所に集中させることがある。その徹底したものが、いくつかの種目の模擬演習場を一間 (ワンルーム) にまとめた場所であり、これをスタジオと言う。空間を節約できることと、種目を超えて機材を共用できることが利点である。

ステージ (stage)

種目別の個室をステージ (舞台) と言う。機材をいちいち棚から出す必要がないことと、その種目固有の展示板や作品を常設できることが利点である。講義室も科目別にすると科目特有の展示板や作品を常設できる。種目別の講義室と模擬演習室を兼ねる方式も利点がある。

ユニバーサルスタジオでは、展示機材を固定した建物をステージと呼び、機材が移動可能な建物をスタジオと呼んでいる。

	
ユニバーサルスタジオ。 (ロサンゼルス)	ウォーターワールド・ステージショー。ユニバーサルスタジオ。

いくつかの類似の種目で一間を共用して、四方の壁を各種目に割り振ることもできる。理科室の四方を、物理、化学、生物、地学に割り振るなどである。



	理科室：ノバト高校
---	-----------

中央に一つスタジオを置いて、その回りにぐるりと種目別のステージを置くのが理想である。

出入口 (door)

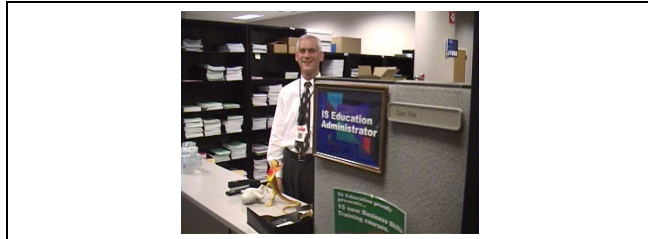
出入口の看板は「105号室」などのままではなくて「臨床シミュレーションラボ」などと明記する。来訪者を迷わせないためである。

出入口の外側と入ってすぐのところには、講習会や大会の案内ポスター、標語のポスター、開所式の学部長挨拶の写真、利用状況の写真、新聞記事などを展示して雰囲気盛り上げる。式典は模様替えのたびに実施する。学部長による監察式(観艦式のような明るい式典)や新任学部長の視察式典を実施する。

	
自習室の入り口看板。(ノースウエスト航空社)	研修所入り口の標語展示。(日本マクドナルド)

管理人 (manager) ・調整員 (coordinator)

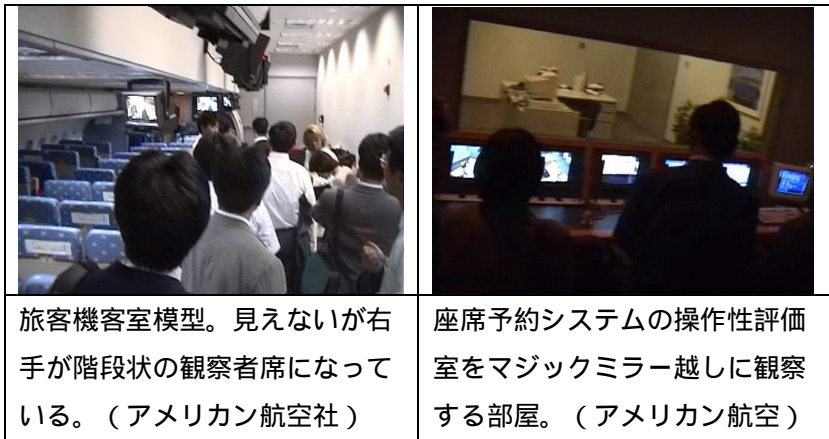
管理人・調整員は入ってすぐのところに入付カウンター付きの座席を持ち、カウンターで申込み受付や打合せができるようにする。横を向けばコンピュータで仕事ができるようにする。



教育事務員とカウンタ。(ノースウエスト航空社)

観察者席 (observer seat)

室内に学生、評価者、あるいは見学者のための観察者席を設ける方式がある。一段高くしたり、大勢の場合には階段型にしたりする。壁の一区画にマジックミラー越しの部屋を隣接させて、観察できるようにする方式もある。この場合は隣室の床を一段高くする。病院の手術室には観察者席が付いているものがあるが、それと似ている。



壁 (wall) ・ 展示 (demonstration) ・ 棚 (shelf)

四方の壁は手術室と同様にすべて窓なしにする。壁は次のように使う。

- 天井近くは物干しのようなフックを並べて、ケーブルを這わせる。
- 上半分は教材展示板や過去の学生作品の展示板の空間にする。展示板は天井から吊るしたり、壁に貼ったり、棚に立てかけたりする。バレー稽古場にあるような支持棒を壁に設置して、展示板を立てかける方式もある。
- 下半分は棚にする。機器・模型・資料・消耗品などを収納する。
- 棚の一番下の床の部分にはケーブルや流体チューブを這わせる。



ICタグ (integrated circuit tag)

物品の行方不明対策としては、ICタグを貼って無線アンテナで場所を把握することができる。ICタグには電力はないが、無線で送信した情報が電力を兼ねて、ICタグからの返信を2次元のアンテナで受信して自動車ナビのように場所を割り出す。

フリップチャート (flip chart) ・ 画架 (easel) ・ 台車 (wagon)

白板、テーブル、液晶プロジェクタは場所を取るなど何かと不便である。白板よりも画架 (イーゼル) とフリップチャート (新聞紙大の紙の束) とフェルトペンが良い。液晶プロジェクタよりも台車に動画モニタを載せる方が良い。台車の棚にはDVDデッキやコンピュータを載せて、リモコン・リモコンマウスで操作する。特にテーブルは一段だけの非効率な棚になりさがりがちである。棚付き台車はテーブルにも棚にもなるので便利である。

		
めくる (フリップ) する。(ウ イルソンラーニング社)	モニタと台車。(米国海軍)	棚付きの小さな台車。(日本 マクドナルド)



展示板 (demonstration board)

コンピュータスライドよりも展示板を活用する。国会議員が委員会で使っているのがテレビで放映されるのでおなじみと思う。スライドを大判印刷機で印刷して、板に貼り、汚れないように透明シートでくるむ (パウチ)。逆に紙埃が周囲を汚さないようにパウチすることもある。手術用具などの小物の展示物を板へ貼り付けてもよい。自衛隊の場合は教材室に作成機材があるが、一般には町の印刷屋に頼むことになる。透明シートの上からはチャイナペンで書き込みができ、消去できる。チャイナペンとは指で紙をちぎって芯を出して、陶磁器 (チャイナ) などのツルツルの表面にも記入できる太い色鉛筆である。

	
機械部品を貼り付けた展示 板による授業。(自衛隊)	展示板と画架。(自衛隊)

指示書 (instructions)

指示書とは一枚物のマニュアルである。1ページの表面、裏表2ページ、又は折り畳み裏表4ページの印刷物をパウチする。ページを手で抑える必要がないので、演習中に手をわずらわす必要がない。

		
パウチされたマニュアル。(日本マクドナルド)	指示書。(日本マクドナルド)	折り畳み指示書。(日本マクドナルド)

天井 (ceiling)

一区画の天井は撮影スタジオのように天井板を取り除いてパイプを縦横に渡して、カメラ、マイク、照明などを自由に設置できるようにする。

